



RAKUWA

地域のために 地域とともに

Vol.151 2025
NEW YEAR



新年のごあいさつ

特集 洛和会音羽病院

診療看護師が描く医療の未来

2月11日(火・祝)は、洛和会の各医療施設において(通常診療)を行います。

※一部診療科を除く

新年のごあいさつ

やさしい社会を創造する。

洛和会ヘルスケアシステムでは、年2回の大きな人事異動の際に必ず理事長から人事労務に関するメッセージを発信しています。その中で、昨年秋に最も強調したことが「全職域において提供するサービスの質向上」です。6,000人を超える全職員に以下のメッセージを発信しましたので紹介します。

『あらためて、全職域において提供するサービスの質向上に取り組めていますか。病院は患者さんファースト、介護・障がい福祉は利用者さんファースト、子ども未来事業は園児・児童さんファースト、看護学校は学生さんファースト、全てのサービスは顧客ファーストが最も大切です。

TQM活動などの業務改善を通じたさらなる働きやすい職場の整備、DXの推進、今年度上期に実施した給与のベースアップや、健康経営優良法人ホワイト500によって喫煙ゼロ、肥満ゼロを目指すなどの環境改善は重要な取り組みです。しかしながらそれ自体が目標ではありません。あくまでゴールは、私たちが提供するサービスの質向上とそれに伴う顧客満足度向上にあります。「また利用したい」と思える体験を提供することが我々の使命です。

洛和会の全職員で、利益ではなく、サービスの理想を追求していくうではありませんか。病院や施設の都合ではなく、患者さん、利用者さん中心の医療やケアを徹底していきましょう。これをなくして、やさしい社会の創造は達成できません。』

私たちの組織は、医療、介護、保育、教育など、各分野のプロフェッショナルが集結しています。それぞれの職種が持つ技術と誇り、地域に対する無限の感謝を現実のものとするために、目の前にいる患者さん、利用者さんを第一に考えて行動してもらいたいと考えています。

そのためには、AIやDXの推進によって、患者さん、利用者さんと接する時間を最大化する必要があります。AIやDXの推進自体は当然進めるべきものですが、これはあくまで手段であるということを一人一人の職員が認識して、クライアントファーストで動いてもらいたいと期待しています。我々は本気でやさしい社会の実現に取り組み、地域に愛される法人を目指してまいります。

洛和会ヘルスケアシステム

理事長 矢野 裕典



これからの 洛和会ヘルスケアシステムが歩む道

令和7年の新春を迎ごあいさつを申し上げます。

洛和会ヘルスケアシステムが1950年に京都仏光寺通油小路東木賊山町に誕生して75年目の節目を迎えることになります。この間、2代の理事長は、民間病院の立場から、当に日本の医療制度の確立に歯を食いしばって奮闘努力を重ねてこられました。

団塊の世代が全員後期高齢者となり、出生数が年間70万人を切ると予想され、人口減となる今後25年間、今までない速さで医療・介護・福祉の状況は社会的変動にさらされます。

洛和会が目指してきた事業展開は、この未曾有の社会変革期に、正しくネットワーク化され、組織に温かい切れ目のない運営を徹底させ、安全安心なひと社会のお役に立ちたいと考えています。そのためには、当会が理念に基づき、長期目標を定め中期計画に落とし込み、これらは年度目標の実現の上にあることを実践していくことが必要です。本年は、当会にとって理事長 矢野裕典の下その決意を示す記念すべき年になろうかと考えます。

木賊山は祇園祭の山の一つであります。祇園祭の起源は、平安時代の貞觀11(869)年に京都で疫病が発生し、これを鎮めるため祇園社(現・八坂神社)で病魔退散を祈願したのが始まりとされています。鉾町に誕生した洛和会は、次の25年を「やさしい社会を創造する。」ことに願いを込めて、未病から健康長寿までの全てのstageで、納得いただける存在であり続けたいと考えています。

令和7年が、皆さんにとって希望をつなぐ素晴らしい1年になることを祈念しています。

たけ なか ひろし
理事長特別顧問 竹中 洋



しなやかに勢いよく飛躍

令和7年、西暦2025年の新春を寿ぎ、謹んでお慶び申し上げます。今年の干支は乙巳(きのとみ)で、成長と結実の年と言われています。「乙(きのと)」は植物が成長し広がっていくことを意味し、「巳(み)」は植物が最大限まで成長した状態を意味し、努力や準備が実を結び始める時期を示すと言われています。「巳」はまた「蛇」を意味し、蛇は豊穣や金運を司る神様として祀られ、たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。

まさに、洛和会がこれまで学んできたことや、努力してきたことが、柔軟に協調し、周囲と調和を保ちながら、大きな目標に向かって一気に飛躍する年になる予感がします。

同じく乙巳の年に起こった大事件として西暦645年の乙巳の変(いっしのへん)があります。山科にゆかりの深い二人である中大兄皇子と中臣鎌足が、蘇我入鹿を誅して蘇我氏を打倒した事件です。その後、一連の政治制度改革が次々と行われ、大宝律令の制定に至る大化の改新によって日本の統治体制の大転換点となりました。

昨今の国際情勢や、日本の社会政治情勢も大きな転換点にきており気を感じます。従来の民主主義と権威主義、保守と革新、情報における真実と嘘という対立軸が不明確になって、全く新しい価値観が生まれる予感がします。そのような状況の中でも、われわれは患者さんや利用者さんを第一に考えるという不变の基本原理に則って、柔軟な考えを持って勢いよく飛躍する年にしたいと思います。

洛和会ヘルスケアシステム
ひ ぐち とし ひろ
専務理事 樋口 敏宏



重見天日



洛和会丸太町病院
院長 細川 豊史

暗い状況、悪い状態から抜け出し、再び良い方向(太陽)に向かうことを言います。この4年間に世界のあちこちで頻発し始めた戦争や紛争が米国新大統領のもとで平和裏に収まり、国際社会に平和が訪れますようにと願います。

あなたの中の
最良のものを



洛和会音羽病院
院長 神谷 亨

マザー・テレサの言葉。どんな状況でもそれを受け止めて、あなたの中の最良のものを世に与え続けなさいというこの詩を読むたびに、気持ちを立て直すことを促され、勇気をいただいている。今年も職員と共に頑張っていきたいと思います。

感謝は高潔な
魂の証である



洛和会音羽
リハビリテーション病院
院長 堀井 基行

古代ギリシャの寓話作家、イソップの言葉とされています。新年を迎え、皆さまへの感謝の気持ちに誇りを持ち、「ありがとう」を実践していきたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

雲外
蒼天



洛和会東寺南病院
院長 平岩 望

「Every cloud has a silver lining」と同様、世界中の人は「どんな困難な状況でも、必ず良い面がある」という希望を持てる言葉を求めているのでしょうか。今年の私もそれを携えて。



凡事
徹底



洛和会音羽記念病院
院長 廣川 隆一

「当たり前のことを一生懸命行う」という意味があります。日々の診療において患者さんに安全で安心な治療を受けていただけるように、肝に銘じて取り組んでいきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

あけまして
おめでとう
ござります



春風
駘蕩

訪問看護事業部
事業部長 福田 裕子

何事もなく平穀なことや、人の性格がのんびりで温和であることを指します。忙しい忙しいと言っていると心が亡くなる。苦しい時こそ笑って、春風駘蕩であることを忘れずに過ごしたいですね。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

革故
鼎新



洛和会京都看護学校
学校長 児島 純司

今年、待望の「新校舎」が完成します。これまで学ぶたまに「知る喜び」を伝えたいと願っていましたが、新校舎では「学んでいることが楽しい」と言ってくれる看護学校にしたいと考えています。そして全員国試合格!

共育共成



介護事業部
介護事業担当常務理事 河瀬 雅彦

地域包括ケアを実践する中で、医療と介護が連携し「人を人として思いやり、支える2040年へ」の実現に向け、みんなが協力し合い、知恵を出し合い、困難な状況を乗り越えられる、互に育み共に成長できる人材と組織を醸成してまいります。

進取 果敢



子ども未来事業部 経営管理課
主席課長 関田 裕之

本年7月、滋賀県守山市にて開設する小規模保育園について、安心・安全な保育園となるよう準備を進めてまいります。また、新規事業の構想もあり、常に新しいチャレンジを恐れず、自ら喜んで前進できるよう職員の士気を高め、まい進してまいります。

戮力 協心



障がい福祉事業部
管理部長 西村 浪二

障がい福祉は地域みんなの自分事になるよう、やさしい社会の創造に向けて、スタッフ全員で力を合わせてまい進していきたいと考えています。利用いただく方々やそのご家族のため、地域社会のため、組織のため、職員のため取り組みます。今年もよろしくお願ひいたします。

診療看護師が描く 医療の未来

患者に寄り添う医療の実現

急性期から慢性期までを担う、地域の中核病院である洛和会音羽病院では、高度な医学知識と技術を持ち、医師の監督・指示の下で、診療にあたる診療看護師が3人在籍しています。医師と看護師の中間的な役割を担い、やりがいを持って働き、活躍する姿を紹介します。

ナース プラクティショナー 診療看護師(NP:Nurse Practitioner)とは

患者のQOL(生活の質)向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき診療を行うことができる看護師です。医学と看護を統合した治療プランの提案、検査や薬の代行オーダー、患者教育など幅広い医療サービスを提供し、チーム医療の一翼を担います。医療現場において、患者の健康管理を総合的にサポートする役割があります。



洛和会音羽病院
連携医療科

むか い たく や
副主任 向井 拓也

Profile

2007年～ 他院で看護師として勤務
2012年

2013年 NPを目指して大学院修了課程に進学(長期履修を利用し、3年間)

2016年～ 他府県でNPとして
主に総合内科で勤務

2023年 洛和会音羽病院に入職し
現在に至る

 洛和会音羽病院では
診療看護師を募集しています。
音羽病院 診療看護師



看護師が医学を身に付ければ

看護師5年目、ICUに勤務していた時、今後のキャリアについて悩んでいました。患者さんの性格や価値観、個性、病気との向き合い方などを把握しながら患者さんを支える看護師が、一定の医学を体系的に学ぶことで、より質の高い診療・看護の提供につながるのではないかと考え、NPを目指しました。

医師や多職種をつなぐ懸け橋として

私は現在、臨床研修科で卒後研修を行っています。NPには、ベースに「**生活者として人を見る**」視点があり、その上で対象者を「患者として診る」ことができるため、患者さんの日々抱える問題点を広く捉えることができます。その上で、**多職種連携の懸け橋**となることが重要な業務の一つだと考えています。医学的な介入のみでは手詰まりとなっていた患者さんへ、多職種で取り組み、その舵取りをしてチームアプローチを行ったことで状態が快方に向かったケースを複数経験してきました。広い視野で患者さんの問題点を捉え、多職種それぞれの強みを知り、適切な職種と連携してアプローチすることで、医療はより個別性があり質の高いものになると考えています。

また、日々の回診や病棟看護師や多職種との情報交換の中で患者さんの異常を早期発見し、一定レベルの診察・介入を行い、医師と共有して診療を進めることで早期対応につながった症例も経験しています。医師不在時にも早期に一定レベルの適切な診療を提供することもやはりNPとして重要な役割の一つだと感じています。

今後も“人を見て、診る”NPの特性を活かしてさまざまなニーズに応えながら、PICCチーム*の構築などを含め、NPが担うことのできる看護と医学を統合した介入を幅広く実践していきたいです。



洛和会音羽病院
臨床研修科

なか じ けい か
中路 恵果

Profile

2016年 看護師として他院にて約6年間勤務(循環器病棟・ICU・ER)

2021年 NPを目指し大学院のナースプラクティショナー養成分野に進学

2023年 NPとして洛和会音羽病院に入職し現在に至る

*PICCチームとは:末梢留置型中心静脈カテーテル(PICC)の挿入・管理を行うチームのこと

スキルアップを目指して

看護師として5年が過ぎた頃、看護の面白さ・やりがいを深め、看護の可能性を広げたいと大学院の進学を考えるようになりました。その時期に米国のNPを参考にして、看護師の自律的な判断で、ある一定の診療を行うNPの養成が始まったことを知りました。日本にNPの働き方が根付いていくのかという不安もありましたが、挑戦することへの期待の方が高くNPの世界に飛び込みました。

看護と医学の両方の視点を持つ

現在は、総合内科の病棟で担当医と共に患者さんの入院から退院までの病棟管理を行っています。診察時には、看護師の視点で患者さんの生活背景を詳しく把握して入院の主病態の原因を考えたり再発予防などの患者教育にも力を入れています。このように看護と医学の**両方の視点で患者を捉える**ことで、治療・ケアの幅と深みが増すだけでなく、個別の治療のゴール目標を設定することができるようになり、その結果、満足度の高い医療サービスの提供に結びついていると実感しています。

細やかな医療サービスの提供につなげるためにNPの認知を広げたい

2024年4月時点で、全国で872人のNPが活動していますが、医療業界でもまだ認知度が低いのが現状です。現在働いている洛和会の職員はもちろんのこと、外部に向けても講演や学会・論文発表などを通してより多くの方に認知してもらえるように活動しています。さらに超高齢社会が進む日本において、地域の医療ニーズに応えていくように実践を続けていきたいと考えています。



洛和会音羽病院
内分泌・糖尿病内科

ひろ せ くみ
副主任 廣瀬 久美

Profile

1997年～ 准看護師として、2003年～正看護師として他院にて勤務

2008年 日本糖尿病療養指導士 取得

2013年 糖尿病看護認定看護師 取得

2016年 NP取得後は、訪問診療所、急性期病院(総合診療科)、大学院(NPプログラム)教員などに従事

2024年 洛和会音羽病院に入職し現在に至る

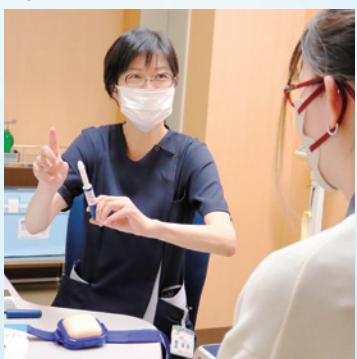
糖尿病看護認定看護師+NPとして

私は看護師の臨床経験の半分以上を糖尿病看護に注いできました。専門性は高くなったりものの、少子高齢社会や、複数の併存疾患を持つ患者さんへの対応などを鑑みて、ジェネラルな視点を持ちたいと考えてNPになりました。しかし、活動する中で、自分の専門性を活かして“糖尿病をもつ生活者”に対応できるNPでありたいと考えるに至り、内分泌・糖尿病内科に所属を希望しました。

山科区も例外なく糖尿病をもつ生活者が多いのですが、それに対して糖尿病専門医の数は少なく、当院では基幹病院の立場上、血糖マネジメントが困難な背景の患者さんが印象に残っています。さまざま難しさがあっても、どうすればいいか考え、諦めないマインドを持ちながらNPの視点で、包括的に関わっていきたいと思っています。

多職種連携を礎に専門性を高める★Thank you for the Collaboration★

当院には、しなやかな推進力のある糖尿病内科の先生方をはじめ、糖尿病委員会に携わる多職種のスタッフの情熱や、根気強く患者さんと向き合う看護師、医療安全チーム、柔軟な連携役の事務スタッフなど多くの職員の存在があって、「**最強**な糖尿病チーム」が生み出されており、私自身もチームのみんなに支えられている感じリスクpectしています。NPの役割を創出して、糖尿病看護を極められるよう、地道に挑戦し続けます。



やさしい未来の種をまく キラメキWorker's

「やさしい社会を創造する。」をテーマに生き生きと働く職員をご紹介。
今回は、令和6年に洛和会内で表彰を受けた職員の中から
2人をインバウンドしました！



洛和会MVP
2024
受賞

vol.06

洛和会丸太町病院 整形外科
ふるかわりゅうへい
副部長 古川 龍平

スポーツ障害から 人工関節置換術まで幅広い専門性

洛和会丸太町病院の整形外科では、最先端の医療技術と患者さん一人一人に合わせた医療を提供しています。スポーツ障害に対する手術や関節鏡手術、人工関節置換術など、幅広い分野で専門性を発揮し、地域の皆さんの健康を支えることを目指しています。

診療に対する思い

私が診療で心掛けているのは、患者さんの目標に寄り添い、最も良い治療を行うことです。特にスポーツ選手の治療では、競技への早期復帰とパフォーマンス向上を重視しています。科学的根拠に基づいた治療と丁寧な説明を通じて信頼関係を築くことを大切にしています。また、競技レベルに応じたりハビリテーション計画を作成し、多職種と連携しながら復帰を全力でサポートします。スポーツに限らず、全ての年代の患者さんが安心して前向きに歩み出せるよう、早期回復と生活の質向上を目指し、これからも研鑽を積み重ねていきます。



常に患者さんの気持ちに寄り添った介護を

私が働く洛和会音羽病院2C病棟は、認知症治療病棟です。主に認知症の患者さんのトイレ誘導やおむつ交換、ベッドシーツ替え、入浴介助、食事介助などを行っています。患者さんの体はデリケート。強い力で接するだけがにつながることもあるので、優しく接することを大切にしています。

介護福祉士の資格取得を目指しています！

20歳の時にベトナムから日本に来ました。もうすぐ入職して4年目になります。入職当初は実践的な介護の知識が乏しく大変でしたが、業務を通して知識・技術を身に付けることができました。母国であらかじめ日本語の勉強はしていましたが、それでも言語面での不安は大きかったです。ですが、病棟の先輩たちはみんな優しく、分からぬことを聞くとても親身になって教えてくれるので、すぐに慣れることができました。

介護福祉士の資格取得を目指し、日々勉強に励みながら特定技能実習生として勤務しています。今後は、介護福祉士の資格を取り、大好きな介護の仕事をしながら日本で暮らしていきたいです。



vol.07

ベスト・オブ・ザ・
特定技能介護賞
受賞

洛和会音羽病院 看護部 2C病棟
ナースパートナー
グエンティーフエアン

らくわの
障がい
福祉

誰もがその人らしく暮らし、働き続けられるように

“株式会社はたらくわたし”が目指す インクルーシブ社会

株式会社はたらくわたしは、2023年に洛和会ヘルスケアシステムが立ち上げた、障がい福祉事業の一つ。障がいのある人に働く場を提供し、障がいのある人が力を発揮して、社会で生き生きと活躍できることを目指した会社です。



特例子会社に認定

京都府では16社目として、2024年8月に厚生労働大臣から特例子会社の認定を受けました。特例子会社は、障がいのある人が働きやすいよう環境調整や必要な配慮を行い、障がいのある人の雇用や就労継続にも、積極的に取り組む特別な会社です。障がいのある方の働く環境を整備し、達成感や充足感を持って働ける場所を提供し、持っている能力を最大限に発揮できるようなサポート体制も整え、長期にわたって安定して働くように支援しています。

業務内容



①事務作業
データ入力、封入・封緘作業

②印刷業務
名刺・社員証作成、チラシ印刷

③植栽・農作業
介護施設などの庭の除草作業、草花や畑の手入れ

④ノベルティ制作
小物へのスタンプ印刷など

そのほかにも、医療現場の周辺業務やベッドメイキング、清掃業務なども請け負っています。また、果樹の世話や畑での野菜づくり、花の苗づくりや販売にも取り組んでいます。

業務のご相談・ご依頼について 株式会社はたらくわたしでは、一般企業や官公庁からの清掃・除草作業・名刺作成・チラシ等の印刷などの業務のご依頼をお受けしております。お気軽にご連絡ください。

働くよろこびを共に感じながら…

はたらくわたしは、障がいのある人が生き生きと働き、輝ける会社を目指しています。一人一人の状況に応じ、持っている力の最大限を発揮し、誰かの役に立てるという、働くよろこびを実感しながら、お互いに成長できる会社でありたいと願っています。

障がい福祉事業部 にしむら なみ じ
管理部長 西村 浪二



見学の申し込み・実習の相談・その他お問い合わせ

株式会社はたらくわたし

〒607-8164 京都市山科区柳ヶ瀬21-2
TEL 075(581)0100

[受付日時]
月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
(祝日・年末年始(12/30～1/3)を除く)



*実習をご希望の方や支援機関の方、支援学校の先生方からのご相談にも応じています。

洛和会ヘルスケアシステム

医療法人社団 洛和会
〒604-8405
京都市中京区西ノ京車坂町9

社会福祉法人 洛和福祉会
〒612-8006
京都市伏見区桃山町大島38-528

学校法人 洛和学園
〒607-8064
京都市山科区音羽ハノ坪53-1

お手持ちのスマートフォンで
右のコードを読み込むと、
各施設のマップを見ることができます。



医 療

病 院

洛和会丸太町病院
〒604-8401 京都市中京区七本松通丸太町上ル
☎ 075(801)0351(代)
予約 ☎ 0120(489)244
医療関係者向け ☎ 075(801)0372(地域連携課)

洛和会音羽病院
〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2
☎ 075(593)4111(代)
予約 ☎ 0120(489)300
医療関係者向け ☎ 0120(607)489(地域連携課)

洛和会音羽記念病院
〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町29-1
☎ 075(594)8010(代)
●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出しください。

洛和会音羽リハビリテーション病院
〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1
☎ 075(581)6221(代)
●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出しください。

洛和会東寺南病院
〒601-8441 京都市南区西九条南田町1
☎ 075(672)7500(代)
●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出しください。

矢野医院
☎ 075(341)8116
二条駅前クリニック
☎ 075(803)1236

丸太町リハビリテーションクリニック
☎ 075(802)9029
らくわ往診クリニック四条
☎ 075(342)3746

淀みづクリニック
☎ 075(632)6116(代)
らくわ往診クリニック四条
☎ 075(342)3746
洛和メディカルスポーツ京都丸太町
(医療法第42条施設)
☎ 075(802)9030

介 護

在宅サービス

洛和会医療介護サービスセンター丸太町病院
☎ 075(801)0351(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽病院
☎ 075(593)0730
洛和会医療介護サービスセンター音羽記念病院
☎ 075(594)8010(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽記念病院
☎ 075(581)6221(代)
洛和会医療介護サービスセンター東寺南病院
☎ 075(672)7500(代)
洛和会医療介護サービスセンター北野白梅町店
☎ 075(466)5135
洛和会医療介護サービスセンター北大路店
☎ 075(491)8891
洛和会医療介護サービスセンター丸太町店
☎ 075(802)9111
洛和会医療介護サービスセンター三条会店
☎ 075(801)0370
洛和会医療介護サービスセンター右京山ノ内店
☎ 075(323)5722
洛和会医療介護サービスセンター右京常盤店
☎ 075(863)6834
洛和会医療介護サービスセンター東大路店
☎ 075(708)1001
洛和会医療介護サービスセンター四条鉾町店
☎ 075(341)7007
洛和会医療介護サービスセンター西京桂店
☎ 075(382)3208
洛和会医療介護サービスセンター醍醐駅前店
☎ 075(575)3763
洛和会医療介護サービスセンター淀店
☎ 075(633)6015
洛和会医療介護サービスセンター大津店
☎ 077(522)6917
高齢サポート・朱雀京都市朱雀地域包括支援センター(京都市委託事業) ☎ 075(801)1384

介護事業部
☎ 075(353)5802(代)

高齢サポート・音羽京都市音羽地域包括支援センター(京都市委託事業) ☎ 075(595)8139
京都市中京区地域介護予防推進センター(京都市委託事業) ☎ 075(801)0389
洛和会音羽リハビリテーション病院
居宅介護支援事業所 ☎ 075(595)9811
老人介護支援センター洛和ヴィラ桃山
☎ 075(622)2231
居宅介護支援事業所北花山
☎ 075(582)0776
居宅介護支援事業所山科
☎ 075(583)6346
居宅介護支援事業所音羽
☎ 075(584)0004
洛和ヴィラ桃山居宅介護支援事業所
☎ 075(622)2231
居宅介護支援事業所醍醐駅前
☎ 075(575)3763
居宅介護支援事業所洛和ヴィラ天王山
☎ 075(958)6933
居宅介護支援事業所宇治琵琶
☎ 0774(28)3343
居宅介護支援事業所大津
☎ 077(522)6917
居宅介護支援事業所石山寺
☎ 077(531)1314
居宅介護支援事業所坂本
☎ 077(577)1132
洛和会訪問看護ステーション北大路
☎ 075(494)3339
洛和会訪問看護ステーション壬生
☎ 075(803)1552
洛和会訪問看護ステーション右京山ノ内
☎ 075(325)5772
洛和会訪問看護ステーション東大路
☎ 075(708)1010
洛和会訪問看護ステーション四条鉾町
☎ 075(353)8878
洛和会音羽リハビリテーション病院訪問看護ステーション
☎ 075(595)9821

淀みづクリニック
☎ 075(632)6116(代)

洛和メディカルスポーツ京都丸太町
(医療法第42条施設)
☎ 075(802)9030

地域密着型サービス

洛和グループホーム百万遍
☎ 075(706)6760
洛和グループホーム四条鉾町
☎ 075(451)1160
洛和グループホーム西ノ京
☎ 075(813)5720
洛和グループホーム久世
☎ 075(925)0210
洛和グループホーム太秦
☎ 075(382)3121
洛和グループホーム桂川
☎ 075(925)1505
洛和グループホーム修町Ⅱ番館
☎ 075(582)8211
洛和グループホーム右京山ノ内
☎ 075(325)5778
洛和グループホーム右京常盤
☎ 075(863)5643
洛和グループホーム山科鏡山
☎ 075(582)8208
洛和グループホーム花園
☎ 075(461)0900
洛和グループホーム西院
☎ 075(325)5815

施設サービス

洛和ヴィラ桃山(特別養護老人ホーム)
☎ 075(622)1811(代)
洛和ヴィラ桃山Ⅲ番館(特別養護老人ホーム)
☎ 075(622)2181(代)
洛和ヴィラ大山崎(特別養護老人ホーム)
☎ 075(594)3855

洛和ホームライフ御所北
(介護付有料老人ホーム)
☎ 075(411)9550
洛和ホームライフ室町六角
(介護付有料老人ホーム)
☎ 075(222)0511
洛和ホームライフ音羽
(介護付有料老人ホーム)
☎ 075(584)0001

保 育

子ども未来事業部
☎ 075(593)4050
洛和東桂坂保育園(認可保育園)
☎ 075(382)1050
洛和桂小規模保育園(小規模保育事業)
☎ 075(383)8162

健 康

洛和会京都看護学校
☎ 075(593)4116(代)
洛和会介護教育センター
☎ 075(354)7067

研 究

洛和会京都医療介護研究所
洛和会京都音楽療法研究センター
☎ 075(581)6221(代)
洛和会京都医学教育センター
☎ 075(593)4111(代)
洛和会学術支援センター
☎ 075(593)0417

障がい福祉

洛和ヴィラ桃山Ⅲ番館(障害者支援施設)
☎ 075(622)2181(代)
障がい者就労支援事業所 らくわ
☎ 077(510)0112
株式会社はたらくわ
☎ 075(581)0100
洛和ライフアーカウト・重慶訪問介護事業所
通所リハビリテーション
☎ 075(502)7004
洛和会音羽リハビリテーション坂本
☎ 077(577)1127

洛和グループホーム伏見竹田
☎ 075(645)5750

洛和グループホーム醍醐寺
☎ 077(583)7872
洛和グループホーム守山大門
☎ 075(575)2531
洛和グループホーム大山崎
☎ 075(956)6351
洛和グループホーム天王山
☎ 075(959)7020
洛和看護小規模多機能サービス壬生
☎ 075(803)1550
洛和看護小規模多機能サービス音羽
☎ 075(595)3295
洛和小規模多機能サービス花園
☎ 075(461)0950
洛和小規模多機能サービス西院
☎ 075(325)5885
洛和小規模多機能サービス山科西野
☎ 075(594)8500
洛和小規模多機能サービス伏見竹田
☎ 075(645)5752

洛和ヴィラウラノス(介護老人保健施設)
☎ 075(633)6010(代)

紹介事業部門

FAN³(ファンキューピック)
☎ 0120(045)507

守山市物部児童クラブ室(指定管理)
☎ 075(595)2452
京都市花山児童館(指定管理)
☎ 075(592)0742
洛和みづののと保育園(認可保育園)
☎ 077(514)2035
守山市立よしみ乳児保育園(指定管理)
☎ 077(514)0280
京都市音羽児童館(指定管理)
☎ 075(582)8818

予約

☎ 0120(050)108

洛和デイセンターサラサ
☎ 03(6408)8965
文京大塚高齢者在宅サービスセンター
☎ 03(3941)6760
洛和ヴィラ南麻布(特別養護老人ホーム)
☎ 03(6408)8677
洛和ヴィラ文京春日(特別養護老人ホーム)
☎ 03(5804)6511
文京大塚みどりの郷(特別養護老人ホーム)
☎ 03(3941)6669
洛和ヴィラサラサ(介護老人保健施設)
☎ 03(6408)8676

■介護
高齢者あんしん相談センター大塚
(文京区委託事業)
☎ 03(3941)9678
高齢者あんしん相談センター大塚分室
(文京区委託事業)
☎ 03(6304)1093

居宅介護支援事業所洛和ヴィラ南麻布
☎ 03(6408)8674
大塚介護保険サービスセンター
☎ 03(3946)8131
洛和ヴィラサラサ 訪問リハビリテーション
☎ 03(6408)8676
洛和デイセンター南麻布
☎ 03(6408)8966

患者さんの心のよりどころに 音羽の森 夢殿
洛和会音羽病院のC棟北側に「音羽の森 夢殿」があります。堂内には薬師如来像、両界曼荼羅図、薬師三尊図の5点の仏画が安置されています。



*2025年1月1日時点の情報です

洛和会音羽病院が 集中治療科専門研修施設に認定

2024年11月1日

洛和会音羽病院はさまざまな診療科において専門医研修施設として認定を受けてきましたが、このたび日本専門医機構から**集中治療科専門研修施設**として認定されました。今後も認定にふさわしい教育施設として、専門医の育成に尽力してまいります。

許可入院患者数を変更

1月1日

2025年1月から、洛和会音羽病院の許可入院患者数が548人から535人に、洛和会音羽リハビリテーション病院は186人から199人に変更となりました。

祝日診療のお知らせ

2月11日

2月11日(火・祝)は、洛和会の各医療施設において通常診療を行います。
※一部診療科を除く

洛和会京都看護学校の 新校舎完成!

4月

洛和会京都看護学校は2025年4月から最新の設備を揃えた新校舎にて新しい学びをスタートさせます。3月1日には内覧会を開催し、オープンキャンパスでは**新校舎の見学会**も実施予定です！

洛和会京都看護学校についての
最新情報はこちから



らくわの助 おみくじ

開運!

2025年も
よろしくね!

好きな
二次元コードを
読み込んでね

洛和会会報誌 らくわ 新年号 vol.151

発行／洛和会ヘルスケアシステム

発行日／2025年1月10日 編集／洛和会企画広報部門 編集責任者／小林 拓磨

印刷／佐川印刷株式会社 題字／野村 満子

表紙写真／洛和会音羽病院 臨床研修科 中路 恵果 連携医療科 副主任 向井 拓也

内分泌・糖尿病内科 副主任 廣瀬 久美

※本誌の取材は十分な感染対策を行った上で実施し、撮影のため一時的にマスクを外しています。



LINE

Instagram

YouTube